

業界団体が決められた表示マーク



(一社)日本インテリア協会(略称NIF)が制定した防炎マーク。消防法施行規則に基づく防炎性能試験に適合した商品に表示されます。消防法に定められた防炎性能基準の条件を満たしたものを「防炎物品」と呼んでおり、防炎防火対象物として指定された場所には「防炎物品」の使用が義務づけられています。当見本帳に掲載しているカーベットの、全て防炎認定を受けています。
※防炎性能試験番号は別冊プライスブック(P2~P5)をご覧ください。



バイルやラテックス等に帯電防止加工をしたカーベットの、又は繊維自体に制電性能を有した素材を使ったカーベットの、NIF制定のマークです。



SIAAマークは、ISO 22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。カーベットの一次基布に加工された抗菌剤が細菌の増殖を抑えます。



ホルムアルデヒドをほとんど出さない。

カーベットの有害物質を出しては意味がありません。インテリアアファリックス性能評価協議会では、VOC(ホルムアルデヒド)放散の自主基準を設けています。この基準を満たすカーベットの、生地等に統一マークが表示されます。

■ F☆☆☆☆について

ホルムアルデヒド放散速度に応じ、VOC基準では、3つの等級(F☆☆☆☆、F☆☆☆、F☆☆☆☆)に区分されています。

F☆☆☆☆	最も少ない	ホルムアルデヒド放散速度 5μg/mh以下
F☆☆☆☆	やや少ない	ホルムアルデヒド放散速度 20μg/mh以下
F☆☆☆☆	多い	ホルムアルデヒド放散速度 120μg/mh以下

※μg(マイクログラム):100万分の1グラムの重さ。放散速度1μg/mhは建材1㎡につき、1時間あたり1μgの化学物質が放散されることをいいます。

アスワン独自の表示マーク



アース製業との技術協力により誕生した商品。家庭内ダニを防ぐ高い効果を発揮します。



家庭内ダニの増殖を抑制する防ダニ剤セグロセラ。無臭・無揮発なので高い安全性と保存安定性に優れ、長期間防ダニ効果を発揮します。



家庭内ダニの増殖抑制加工を施している商品につけられるマーク。



バイルや基布に防虫加工を施した商品につけられるマーク。虫の侵入を抑制します。



カビの増殖を抑制する商品につけられるマーク。



抗菌効果を発揮する加工を施した商品に表示。菌の増殖を抑制する働きがあります。



消臭効果を発揮する加工を施した商品に表示。臭いの元となる悪臭成分を分解・消臭します。



SG:ソイルガード(SG)加工を施した商品に表示。汚れのものをつきにくくしています。SR:ソイルリリース(SR)は、汚れがついても落ちやすい商品に表示。



長繊維を使用している商品や、短繊維でも遊び毛が出にくい加工を施している商品につけられるマーク。



ウールそのものの性質により、室内の空気汚染物質であるホルムアルデヒドなどの有害物質を吸着。お部屋をクリーンに保ちます。



ホットカーベットの床暖房の熱には支障ありませんが、ご使用に際しては、メーカーにお問い合わせいただくか、取扱説明書に従ってください。



このマークのついた商品は広巾テープ加工ができます。



カーベットの使用場所・歩行快適度により軽・中・重の3段階のレベルに分類し、カーベットの適正な使用用途を表示しています。(アスワン基準による分類です。)



遮音等級と生活実感の目安(日本建築学会)を参考に、高い水準をクリアした商品が揃っています。フローリングとの重ね敷きレベルで、ΔLL(I)-3(LL-45)以上の商品には遮音マークを表示しております。
※遮音等級は、別冊プライスブック(P2~P5)をご覧ください。



< 読み方 >

ΔLL(I)-5 ……デルタ エルエル ワン 5とうきゅう

床材の床材	カテゴリー-I	カテゴリー-II	カテゴリー-III
該当するアスワン商品	ローカーベットのタイルカーベットのビースカーベットの		グリッパー工法によるローカーベットの

床衝撃音低減性能の等級		床衝撃音低減性能の等級に対する集合住宅の生活状態	
ΔL等級	従来の表記	足音・走りまわる音などに対する感じ	集合住宅の生活状態
ΔLL(I)-7	(LL-30)	ほとんど聞こえない	全く聞こえない
ΔLL(I)-6	(LL-35)	静かとき聞こえる	まず聞こえない
ΔLL(I)-5	(LL-40)	遠くから聞こえる感じ	気がねなく生活できる
ΔLL(I)-4	(LL-45)	聞こえるが気になる	少し気をつける
ΔLL(I)-3	(LL-50)	ほとんど気になる	やや注意して生活する
ΔLL(I)-2	(LL-55)	少し気になる	注意すれば問題ない
ΔLL(I)-1	(LL-60)	気になる	お互いに我慢できる限度

※当記載数値は、公的機関でアスワンが独自の方法で試験し設定したものです。